

2016年～2017年度 国際ロータリーのテーマ



人類に
奉仕する
ロータリー

2016～17年度 国際ロータリー会長

ジョン・ジャーム 氏



連載 土浦郷土かるた



お
おっと沼

家族でにぎわう
いこいの場

制作：土浦市子ども会育成連合会
協力：土浦市・土浦市教育委員会

乙戸沼 乙戸沼公園は、乙戸沼を中心とした大きな公園です。休日には沼で釣りをしたりする家族連れで賑わい、イベントが開かれたりもします。土浦市南部の憩いの公園です。

2016～2017年度(第59期 小倉年度)

8月第1例会プログラム

- 点 鐘
- 国歌斉唱
- ロータリーソング
- ビジター紹介
- 会長挨拶
- 幹事報告・委員会報告
- 新会員入会式
- 会 食
- 誕生祝
- 「ロータリーの友」紹介
- 「会員増強月間に因んで」
- にこにこBOX
- 出席報告
- 点 鐘
- ロータリーソング

8月4日(第2860回)

VOL.5

会 長

奉仕の理想

親睦活動委員会

会 長

櫻井 裕之君 山村 一仁君

親睦活動委員会

雑誌・広報委員会

会員増強委員会

S.A.A

出席委員会

会 長

それこそロータリー

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

RI第2820地区 茨城県

RI (国際ロータリー) 承認 日本国内247番

創立 1958年2月14日(昭和33年)

承認 1958年3月 7日(昭和33年)

事務局：土浦市中央2-16-9 (常陽銀行4F) TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830

URL <http://www.tsuchiura-rc.org> E-mail office@tsuchiura-rc.org

例会場：L'AUBE Kasumigaura 毎週木曜日 12：30～13：30

土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社

会長 小倉 史義 幹事 竹内 崇

2016～17年度 土浦ロータリークラブ 第59期 クラブテーマ

ネクストロータリー 土浦ブランド ～土浦ロータリークラブの伝統を次代に…～

長期交換留学生「帰国報告」

長期交換留学生 廣瀬 真緒さん

こんにちは1年間フランスの1790地区に派遣させて頂いていた廣瀬真緒です。

1790地区はフランスのロレーヌ (Lorraine) 地方の方で、アルザス地方の隣です。

ロヘンヌ地方は日本でも有名な“キッシュ”が生まれたところ。そしてミラベルというフルーツの産地でもあります。その地方の中のルネビルロータリークラブにお世話になりました。ですが、ホストファミリーの都合もあり、学校はナンシーというまた別の市にある高校に通っていました。



私は1年間で3つのホストファミリーにお世話になりました。1番最初のホストファミリーはナンシー市の中心に住んでいる方々で、ホストブラザーが二人いました。

第2ホストファミリーは私と同じ時期に、この地区に来ていたフランス人のルイズの家でした。そこにはホストシスター (ルイズの妹) が居て、同じ高校と一緒に通ったり、フランス語を教してもらったりしました。

第3ファミリーはルネビルに住んでいて、毎日ナンシーの高校に電車通学をしました。そこに2人のホストシスターと1人のホストブラザーがいました。

私は留学中、食文化が違うせいか、とても日本食を食べたくなる時があり、ホストファミリーと一緒に色々な日本食を作って振舞いました。第1ホストファミリーと一緒にいた時に、同じ地区に来ていたもう1人の日本人留学生とその子のホストファミリーとでお寿司パーティーをしました。私達は浴衣を着たりして、更に喜ばれました。

その他にも、どらやきを作ったり、どらやきの中にあんこを豆から茹でて作ったり、焼き鳥と焼き鳥のたれ、うどんも小麦粉から練って作ったり、お好み焼き



を作ったり、日本にいたら自分で作らないような物までも作りました。

フランス人が知っている日本食は寿司だけだったので、その他の物も知ってもらえて良かったし、ホストとの触れ合いも増えて楽しかったです。



次は学校のことについて話します。私が通っていた学校はナンシー市の lycée Jame d'arc という学校で日本でいう高校1年生の学年に在籍していました。

私のクラスはインターナショナルセクションのクラスでクラス全員が英語を話せるクラスでした。英語の授業もとても難し過ぎてついていけない程でした。基本、授業中は先生から「自分でフランス語勉強していいよ」と言われ、独学で勉強していました。

その学校で10~12月の3ヶ月間、外国人のためのフランス語の授業を受けました。フランスは外国から移民してくる人が多く、そのクラスにはたくさんの国籍の人がいました。そこに3ヶ月間いたお蔭で自分のクラス以外にもたくさんの友達を作ることが出来て、また色々な言語に触れ合うことが出来ました。



フランスの高校は日本の高校のシステムと違って、これを見るとお分かりになるように空き時間がたくさんあります。朝も始まる時間はクラスによって違うし、帰りもバラバラです。この空き時間は図書室で勉強しても良いし、ショッピングしても良いし、公園に行っても良いし、というように、授業中以外は基本自由という感じでした。

日本と違い校風も自由なため、制服は無く、毎日私服登校でした。私が感じた中で一番大変だったのは、朝起きて服を毎日選ぶことでした。日本は制服があって楽だなあと毎朝思っていました。

学校のお昼は基本カフェテリアで食べます。自分がいた地域では海が遠く、肉料理が多かったです。フランスの食文化は日本の食文化と全く違うので、お米が恋しいことがよくありました。フランスは朝、昼、夜三食パンで、フランスパンがお家がない日はありませ

ん。でも、あまりフランス人は朝ご飯を重視している人が少なく、ヨーグルトだけだったりコーヒーだけだったり、もしお腹が空いていれば、パンを焼いて食べる感じでした。昼や夜はキッシュなどパイ生地を使った料理やパスタ、ピザ、グラタンなどでした。そしてフランスといったらチーズ！ 毎日、夜ごはんの時に色々なチーズが出てきます。

日本では売ってないような種類、大きさを色々な種類のチーズを食べました。

前菜、メイン、チーズを食べたところで、最後にデザートを食べます。毎日ケーキとかではなく、ヨーグルトやフルーツやビスケットなどでした。フランス人は食事は甘い物で締めるのが基本らしく、どこの家に行っても必ずデザートが出てくるし、学校のカフェテリアでもそうでした。

向こうにいた時に大変だったことは、日本のように毎日ご飯が食べられなかったことです。パン、パスタ、ピザが好きな人には堪らないと思いますが、ご飯が大好きな私にとっては食文化の違いで少し大変でした。

最後に留学生同士のイベントやバストリップについてです。

私が行っていた1790地区は他の地区より少し多く、35人の留学生がいました。アジアからは台湾、インド、タイ、フィリピン、ヨーロッパからはフィンランド、その他ではアメリカ、カナダ、ブラジル、コロンビア、ペルー、チリ、アルゼンチン、メキシコなどたくさんの方々が来ていました。

私の地区では月に一度集まり（イベント）があり、キャンプに行ったり、ワインのためのぶどう狩りをしたり、戦争の博物館に行ったり、各国の料理を作って持ち寄ったり動物園に行ったり、クリスマスには教会に行ったり、昔から恒例のイベントにもみんなで参加したり、たくさん思い出を作ることが出来ました。

私が住んでいた所の近くには6人くらいの留学生も住んでいて、たまに休みの日にみんなで会ってお昼ごはんを食べに行ったり、お泊りしたりして近くに住んでいた留学生とは親友のようにとても深い仲になることが出来ました。



フランスの食文化

それから大きなイベントとしてバルセロナバスツアーとヨーロッパバスツアーにも参加してきました。このバスツアーでは自分の地区も合わせてフランス内の3つの地区の人達の中の希望者が参加するシステムでした。最初のバストリップでは2月の長期休みにバルセロナに行きました。パリで集合してから途中でバスを降りて、フランスを少し観光しながらバルセロナに行きました。2月だったので、特にドイツに近い私の住んでいる所は雪が降るくらい寒かったのですが、スペインでは半袖じゃないと居られないくらいとても暑かったです。4月の長期休みにヨーロッパバスツアーでドイツ、チェコ、オーストリア、イタリア、スイスなどを廻りました。

最後、学校も終わり私がフランスから日本に帰る10日前くらいから1週間、両親がフランスに旅行に来てくれました。なかなか廻れなかったパリの観光地を廻って、自分が住んでいたナンシーにも来てくれてルイズのお家にも招待されて食事をしたり、ルネビルロータリークラブの例会に家族で着物を着て行きました。家族と一緒にフランスで過ごすのはとても新鮮で、住んでいる時のいつもの目線とは違う旅行という形で、パリを廻ることが出来てとても良かったし、とても充実した時間を過ごすことが出来ました。

1年間の留学生生活を終えて振り返ると、まず第1、フランス語を理解出来て話すことが出来るようになったことがとても嬉しく、自分にとって1番の目に見えて成長できた部分だと思います。それにプラスしてフランスの文化を身を持って学ぶことができ、またたくさんの方々の外国の友達ができ、だからこそ日本の文化を知って欲しいと思い、色々調べたりして、日本にいた頃よりも日本の文化を知る機会になりました。

たくさんの方々の国の人たちと一緒にいたり、話したりすると、考え方や文化の違いなどで大変な思い、辛い思いもしました。ですが、それが私をもう一歩成長させてくれる経験にもなりました。

そして、フランス語を学んでいて、私は言語の勉強が好きということも分かったので、これからもフランス語の勉強も続けますが、違う言語にも挑戦してみたいです。

この1年間、たくさんの方々の発見ができて、自分の人生にプラスになる有意義な1年を過ごすことが出来ました。支えてくれた家族、友達、チャンスを下さったロータリーの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



1790地区インバウンド

地区でのイベント



6/23帰国しました
ありがとうございました

ここにBOX

- 小倉会長～廣瀬真緒さん、本日は素晴らしい卓話をありがとうございました。落ち着いたお話の仕方に留学での成果を感じます。
 - 竹内幹事～廣瀬真緒さん、卓話ありがとうございました。一年間お疲れ様でした。
 - ◎坂本君～廣瀬真緒さん、フランス留学体験のお話ありがとうございます。今後の成長に生かして下さい。
 - ◎飯山君～甲子園大会祝賀会よろしくお願ひします。
 - ◎平島君～廣瀬真緒さん、お帰りなさい！
 - ◎廣瀬(昭)君～本日はフランスへの交換留学生廣瀬真緒に帰国報告の機会を頂きありがとうございます。
 - ・インド・ヒマラヤ地方をドライブして無事帰国しました。
 - ◎三輪谷君～急に休会して申し訳ありませんでした。
 - ◎渡邊君～今年度職業奉仕委員長を任命されました。一年間宜しくお願ひします。
 - 沼田君～クラブ管理運営の各委員長さん、今年度の会の運営がスムーズにされますよう宜しくお願ひします。
- ※岩瀬君～写真掲載されました。
※鶴田君～先週はお休みしました。

出席報告

会 員	欠 席	出 席	免除・欠席	出席率
57名	19名	38名	3名	70.37%

新 会 員

氏 名	櫻井 裕之 君
事業所名	(株)常陽銀行土浦支店
役 職	執行役員支店長
推 薦 者	小倉史義 大槻利夫
職業分類	普通銀行
ロータリー歴	あり
委員会	会 計
卓 席	1 卓

氏 名	山村 一仁 君
事業所名	医療法人社団仁誠会
役 職	理事長
推 薦 者	小倉史義 小原芳道
職業分類	脳神経外科
ロータリー歴	なし
委員会	出 席
卓 席	6 卓

メイクアップ

菊池、廣瀬(昭)、渡邊 (7/24 職業奉仕研究会)

お知らせ

家族懇親 お月見会

「歓迎 白戸仲久ガバナー・家族懇親お月見会」を開催します。多くの会員、ご家族のご参加をお待ち申し上げます。

日 時 平成28年9月15日(木) 18時～20時
場 所 ロープかすみがうら

例会予告

- 8月 11日 休 会(山の日)
- 18日 青少年奉仕研究会報告、
クラブ奉仕研究会報告、
結婚記念祝 入会記念祝